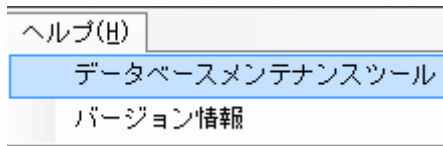


データベースメンテナンスツールについて

データベースメンテナンス機能では、不具合が生じたデータベースの復元及びデータベースに関する各種設定を行うことができます。

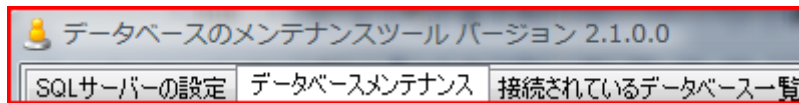
1、データベースメンテナンスツールの利用について



データベースメンテナンスツールでは、写真管理起動時にデータベースへの接続ができなかった場合に自動で起動されます。また、写真管理メニューのヘルプ>データベースメンテナンスツールから起動することも可能です。

2、各機能について

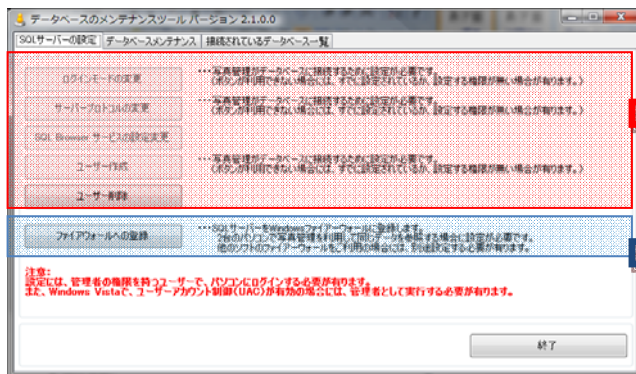
データベースメンテナンスツールの各機能を以下にご説明します。



- ・SQL サーバーの設定について……任意に SQL サーバーの設定を行うことができます
 - ・データベースメンテナンス……データベースファイルの復元等を行うことができます。
 - ・接続されているデータベース一覧……現在接続されているデータベース一覧が表示されます。
- 必要に応じてデータベースの切り離しを行います。

■SQL サーバーの設定について

SQL サーバーの設定では任意に SQL サーバーの設定を行うことができます。



基本的に SQL サーバーの設定はインストール時に自動的に行われます。
任意に設定が必要な時な場合、こちらから設定が可能です。

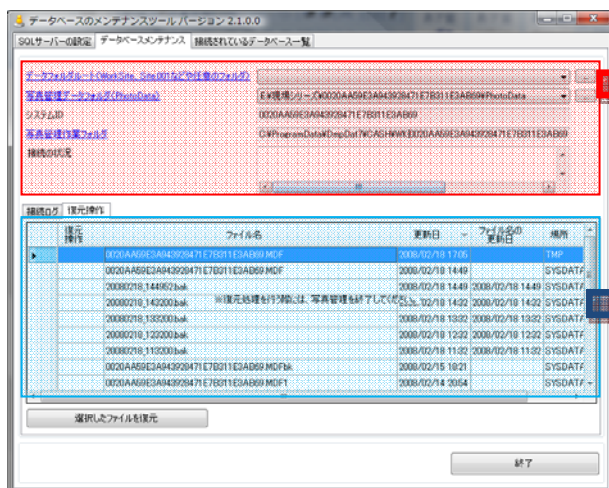
SQLServer を Windows のファイアウォールに登録する機能です。データを共有して利用する時に必要となる設定です。



■データベースメンテナンス

データ不具合が生じた時にデータベースファイルの復元等を行うことができます。

不具合が生じた場合、以下の画面が起動してきます。



データの保存先、作業フォルダのパスを表示します。
何らかの不具合があった時は自動起動します。
その時、パスの設定は自動で行われます。

復元可能なデータベースファイルの一覧を表示します。
ファイルの更新日順に並んで表示されますので、
上から順に新しいファイルになります。

操作手順 1

- 1、何らかのトラブルが生じた場合、データベースメンテナンスツールが自動起動します。
- 2、データの保存先、作業フォルダのパス等をご確認ください。(基本的には自動的に設定されています。)
- 3、復元可能なデータベースの一覧が更新日時順に並んでいます。(上から順に新しいファイルになります)上から順に選択し、「選択したファイルを復元」ボタンを選択して下さい。
- 4、復元が成功した場合、写真管理を起動し、内容をご確認ください。

■接続されているデータベース一覧

現在接続中のデータベース一覧が表示され、データベースファイルの更新、または登録されているデータベースの強制解除を行うことができます。

